

# いつ探せばいいの？

今回対象とした生き物ごとに、それぞれ見つけやすい時期があります。お目当ての生き物をさがすのに適した時期、その時期に見つけやすい生き物を下のこよみで確認してください。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
<b>カラのなかま</b>		シジュウカラ・ハシブトガラ・ヒガラ・ヤマガラ・エナガ・ゴジュウカラ・メジロ				
<b>マルハナバチのなかま</b>		三色タイプ・外来タイプ 赤色タイプ 黄色タイプ・灰色タイプ				
<b>チョウのなかま</b>		ミヤマカラスアゲハ・モンキチョウ・ベニジミ キアゲハ・アゲハ (越冬個体)		クジャクチョウ コムラサキ・ミドリヒョウモン		
<b>トンボのなかま</b>			シオカラトンボ オニヤンマ		ルリボシヤンマ類 アカトンボの仲間・ノシメトンボなど	
<b>春にさく花</b>		フクジュソウ ミスバショウ サゼンソウ エンレイソウ類		今年は季節の進みが早いので、生き物の出現が早くなることが予想されます。		
<b>カエルなどのなかま</b>		卵	エゾアカガエル 幼生			
		卵	エゾサンショウウオ 幼生			
		卵		幼生	アマガエル	

## ◆ 参加にあたっての注意

野外での活動は安全面に十分注意してください／お子さんは大人と一緒に参加するようにしてください／私有地には無断で立ち入らないでください／動植物の採集が禁じられている場所では採集しないでください／夏にはスズメバチの活動が活発になりますので、巣のそばに近づかないよう注意してください／送っていただいたチーム名や写真・感想は、結果紹介の印刷物や札幌市の広報物、ウェブサイト・SNS等で使用する場合があります／報告の際にいただいた個人情報は、本事業にのみ利用します

## ★ 生き物さがしウェブサイト

<https://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/chosa/05chosa.html>



## ★ カッコー先生 公式ツイッター

@kakko\_sensei



札幌市の生物多様性PRキャラクター「カッコー先生」

## ★ お問い合わせ・結果の送付先

sapporo-ikimono@cho.co.jp 郵送・電話・FAXは、下記の**事務局連絡先**へ。

## ○ さっぽろ生き物さがし 2023 事務局 (さっぽろ自然調査館内)

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条7丁目1-45 山岸ビル3階 ☎電話 011 (892) 5306 📠ファクス 011 (892) 5318

## ○ 主催 札幌市環境局 環境共生担当課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎12階 ☎電話 011 (211) 2879 📠ファクス 011 (218) 5108

■写真提供・監修 道川富美子・徳田龍弘・さっぽろ自然調査館



さっぽろ市  
02-102-23-866  
RS-2-634



～ 身近な生き物を見つけよう～

SAPPORO

2023

# さっぽろ生き物さがし 調査の手引き

札幌市環境局

札幌市では、身近な生き物を調べるきっかけ作りと、市内の生き物の情報収集のため、2015年から「さっぽろ生き物さがし」を毎年開催しています。このイベントは、調査期間中に、森林や草地、水辺などの自然環境の指標となる生き物を市民が調べる一斉調査です。

9年目の今年は、市内で観察しやすい以下の6つのグループの生き物について、春から秋にかけて調べます。みなさんからいただいた報告をもとに、札幌の生き物マップを作成しますので、多くの報告をお待ちしています！

※さっぽろ生き物さがしや指標種についてのくわしい説明は、「さっぽろ生き物ミニ図鑑」のp.3～p.6をご覧ください。

## 今年度の対象グループ



初実施



2016, 2018, 2021-2022 年実施



2015～2022 年実施



2016～2022 年実施



2019 年実施



2018・2019 年実施

# 調べ方・報告の仕方について

## ◆ 調べる

実施期間 4月28日(金)～9月30日(土)

対象の生き物(右ページ参照)を確認したら、市内各地に見つけに行きましょう。家の庭や学校など身近な場所で繰り返し観察してもよいですし、大きな公園や野山に出かけて、調べてもよいです。また、1つの場所で複数の生き物を調べたり、特定の生き物をいろいろな所でさがしたり、さがし方は自由です。

生き物を見つけたら、写真を撮って記録を付けてください。似た種類もいるので、配布したミニ図鑑や各種図鑑類を参考に名前を調べてください。

### ？ 種名が分からないときは....

どうしても判別ができないときは、写真や特徴の説明を事務局にメールで送っていただければ、なるべく種名を判定します。sapporo-ikimono@cho.co.jp まで。



## ◆ 報告する

報告締切: 10月7日(土)まで

結果を調査場所・調査日ごとにまとめて、①報告シートに書いてメールに添付、ファクス、郵便で送るか、②ウェブサイト上で入力して送信してください。報告は調査のつどでも、すべての調査が終わってからでも良いので、締切に間に合うようにお願いします。たくさん報告できる方は、シートをコピーするか、ウェブサイト・メールでシートや入力フォームを入手して書いてください。

撮影した生き物の写真もありましたら、あわせてお送りください。また、調査の感想や質問、参加風景を撮影した写真も募集しています。メール、お手紙などでお寄せください。

### 記入のしかたは「報告シート」を参考に!

「報告シート」はメールと郵送でお送りしています。ウェブサイトにも掲載!ダウンロードはこちら



### メールでの報告・写真送付は事務局に!

チーム名・チーム番号を書いて、sapporo-ikimono@cho.co.jp まで。

10MB くらいまでなら  
メール添付で OK!

### 結果入力フォームは生き物さがしウェブサイトか、右のQRコードから!

パソコン・タブレット・スマートフォンから入力できます。写真や動画も送信できます。



## ◆ 結果まとめ

2024年2月送付予定

結果は事務局で整理・集計します。まとめた結果を送付するほか、全チームに記念品をさしあげます。結果はウェブサイトにも掲載します。たくさんの方で調査した参加者には、特別な記念品も用意しています!

# これをさがそう! 今年の対象の生き物たち

今年の対象は以下の6グループです。カラの仲間は初の実施になります。よく見られる場所やめずらしさもまとめました(★が多いほどめずらしい)。対象種の特徴や見分け方は、ミニ図鑑を参考にして、さがしてみましょう。

※グループのところにあるページ数は、ミニ図鑑のページ数を示します。

グループ	種名	見られる場所	めずらしさ
カラ p.12-13	◆シジュウカラ	森林や公園など	★
	◆ハシブトガラ	木が多い公園など	★★
	◆ヒガラ	針葉樹がある公園など	★★
	◆ヤマガラ	木の実が多い公園など	★★
	◆エナガ	森林や公園など	★★
	◆ゴジュウカラ	大きな木のある公園など	★★
	◆メジロ	花や実の多い公園など	★★
マルハナバチ p.14-15	◇外来タイプ【外来種】	農村部や大きな公園、庭などの開けた環境	★
	◇三色タイプ	開けた環境など、どこでもよく見られる	★-★★★
	◇赤色タイプ	低地から高山まで、市街地は少ない	★★
	◇黄色タイプ	低地から垂高山まで、トラマルは市街地少ない	★-★★
	◇灰色タイプ	低地の開けた場所に多い	★-★★★
チョウ p.16-18	◇キアゲハ	食草がある庭先や草むらなど	★
	◇アゲハ	庭先など	★★
	◆ミヤマカラスアゲハ類	森林や林道などに多い	★★
	◇ベニジミ	川沿いや公園、道ばたの草むらに多い	★
	◇モンキチョウ	川沿いや公園、道ばたの草むらに多い	★
	◇コムラサキ	ヤナギ林のある川のそばなど	★★★
	◇クジャクチョウ	草地や川のそばなど	★★
	◇ミドリヒョウモン	平地や山地の森林や周りの草地	★★★
トンボ p.19-21	◆オニヤンマ	小川や溪流沿い	★★
	◆オオルリボシヤンマ	沼や池、流れのゆるい川のそば	★★★
	◆ルリボシヤンマ	沼や池、湿地のそば	★★★
	◆アキアカネ	市街地でもよく見られる	★
	◆ナツアカネ	市街地でもよく見られる	★★
	◆ノシメトンボ	市街地でもよく見られる	★
	◆ミヤマアカネ	平地の川沿いや池のそば	★★
	◆マユタテアカネ	平地の川沿いや池のそば	★★
	◆シオカラトンボ	市街地の川沿いでも見られる	★★
春にさく花 p.30-31	◆フクジュソウ	自然林の林内	★★
	◆ミズバショウ	自然林内の湿地	★★
	◆ザゼンソウ	自然林の林内	★★★
	◆エンレイソウ	自然林の林内	★
	◆オオバノエンレイソウ	自然林の林内	★★
	◆ミヤマエンレイソウ	自然林の林内	★★
両生類 p.40-41	◆エゾアカガエル	林内や林のそばの水辺	★★
	◆エゾサンショウウオ	林内や林のそばの水辺	★★
	◆ニホンアマガエル	水辺、草原、林のふち	★★